

# ごみ減量化に向けたワークショップ

## かわら版（開催結果報告）元村南・国分・元村中央・法誓寺・元村東・元村西・元村北自治会（1ページ）

平成29年8月3日（木）18:30～



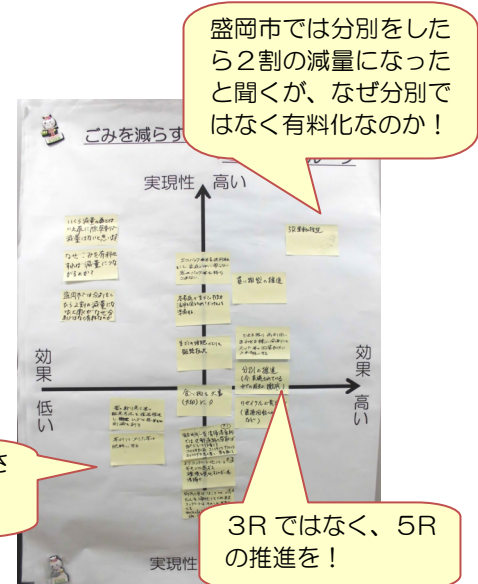
滝沢市では、ごみの処理に関する環境及び資源の問題、ごみの処理に係る費用の問題など、今後「ごみの減量」が必ずや必要となり、市民一丸となって取り組むべきテーマと考え、各地域の皆さんにご協力を頂きワークショップ（意見交換会）を開催しました。

**今回のワークショップは、ごみの減量について、色々なアイデアを出していただきながら、皆様で楽しく意見交換していただく場所・機会**として、白熱した意見交換が交わされました。

### A班



お互いのアイデアを披露しています



盛岡市では分別をしたら2割の減量になったと聞くが、なぜ分別ではなく有料化なのか！

3Rではなく、5Rの推進を！

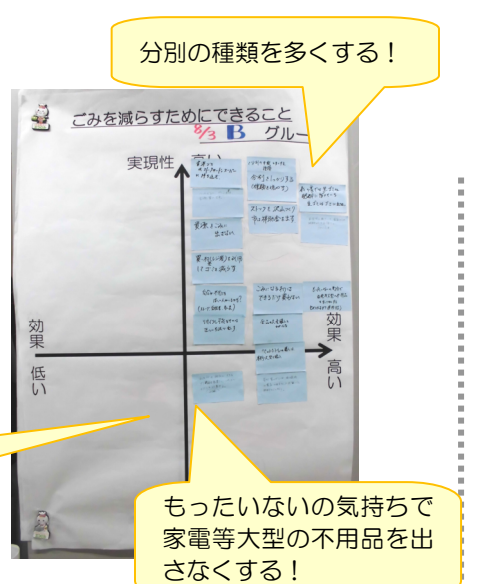
昔ながらの計り売りを復活させ無駄な袋などを削減する！

- 5R運動の推進
- エコバック等の使用を強化して家庭の中に要らない袋やパック等を持ち込まない
- 各家庭で生ごみの有効活用を図るため「ボックス」を準備する
- 減量のためとはいえ草に除草剤で減量はないと思います
- なぜごみを有料化すれば減量につながるのか？
- 盛岡市では分別をしたら2割の減量になったと聞くがなぜ分別ではなく有料化なのか？
- リサイクルの意識化（資源回収への協力など）
- 生ごみの堆肥づくりと販路拡大
- 昔の計り売り等の販売方法を復活推進し無駄な袋等を削減する
- 草刈りで刈った草は肥料にする
- 町内の草は埃とか人のタンを浄化してくれます、町内の自生植物に関心を持ってほしい

### B班



グループ発表の準備中



分別の種類を多くする！

リサイクル可能なものは正しい方法で出す！

もったいないの気持ちで家電等大型の不用品を出さなくする！

- 分別の種類を多くする
- スtockヤードをたくさん作り市は補助金を出す
- 家庭用の残菜は農家の人の肥料とし、ごみに出さない
- もったいないの気持ちで家電等大型の不用品を出さなくする
- ごみになるものはできるだけ買わない
- ペットボトルは基本的に大型（大容量）のものを購入する
- 資源ごみはStockヤードやスーパーに持ち込む
- 自分が不要でもほしい人がいるかも？
- リサイクル可能なものは正しい方法で出す
- 市役所の施設に大きなごみ箱を設置して、リサイクルのごみを24時間収集する
- 私の家では生ごみは肥料に作っており、生ごみはごみに出さない

### C班



実現性と効果を軸に分類中



使いやすいごみ集積所にする！

不用品（中型ごみ）で使用可能なものは、市で集めてバザーを定期的に行ってはどうか

地域ぐるみの資源回収を定期化して行う！

- 資源ごみについて市のほうで詳しく市民に説明してリサイクルに関心を持たせるようにする
- Stockヤードを増やす
- リサイクルに出すことを徹底化、その際ポイント制にして「市のごみ袋」と交換できればよい！
- トレーなどは購入した店に返す
- コンポストの購入を市で助成していますか？
- 生ごみは畑等空き地を利用して減量する
- 不用品（特に中型ごみ）で使用可能なものは、市で集めてバザーを定期的に行ってはどうか
- 包装紙、箱がごみになるのであるべく無包装の商品を購入する
- 夏場の庭木の枝の減量のため、秋・冬に行う
- 使いやすいごみ集積所にする

※上記は、提案された意見を基本的に原文記載としておりますが、同内容意見は、抜粋・組み合わせなどしております。今回は、A・B・C・D・E・Fの6班でした。（D・E・F班は2ページ目をご覧ください。）



A班が発表します



B班が発表しました



C班が発表しています



講評をいただきました

お忙しい中「ワークショップ」へご参加頂きました皆さま、大変有難うございました。色々な意見、沢山のアイデアが出されました。今後、市民皆さまと、市役所の「協働」の大きなテーマになる「家庭ごみ減量化」にとって、推進への指針となる「ひとつひとつ」と考えております。今後とも、宜しくお願いいたします。

滝沢市役所  
市民環境部 環境課

# ごみ減量化に向けたワークショップ

## かわら版（開催結果報告）元村南・国分・元村中央・法誓寺・元村東・元村西・元村北自治会（2ページ）

平成29年8月3日（木）18:30～



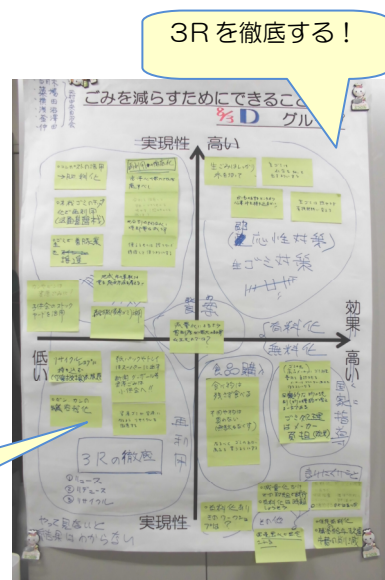
滝沢市では、ごみの処理に関する環境及び資源の問題、ごみの処理に係る費用の問題など、今後「ごみの減量」が必ずや必要となり、市民一丸となって取り組むべきテーマと考え、各地域の皆さんにご協力を頂きワークショップ（意見交換会）を開催しました。

**今回のワークショップは、ごみの減量について、色々なアイデアを出していただきながら、皆様で楽しく意見交換していただく場所・機会**として、白熱した意見交換が交わされました。

### D班



お互いのアイデアを披露しています



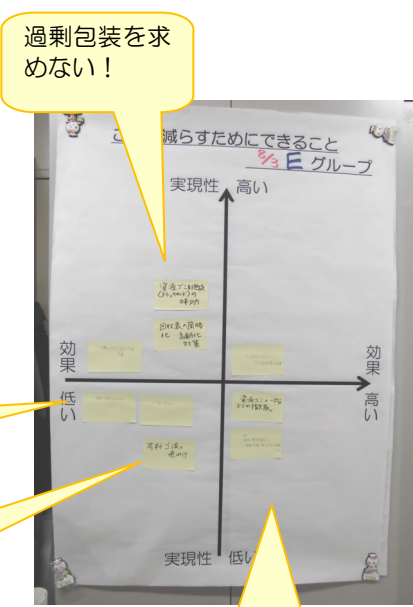
減量化による報奨制度が最大の効果を生むのでは？

- 生ごみはしっかり水を切ってください、有機肥料に変える
- コンポストの活用、肥料化
- 木材ごみのチップ化で再利用（法面基盤材）
- 分別を細分化し焼却量を減らす
- 子供会のストックヤードを活用する
- 衣類は災害救援品とする、あるいはリサイクルショップに持ち込む
- 紙パックやトレイはスーパーに出す
- 資源ごみが資源になるようリサイクルを徹底する
- 食べ物は残さず食べる、不要なものは買わないようにし無駄をなくす
- 減量化だけの取組みで試行しては？有料化は時期尚早？
- 有料化でごみ減量になるか？不法投棄や越境廃棄、野焼きなどが増加するのではないか
- 欧米ではごみ処理はメーカーで負担している

### E班



グループ発表の準備中



過剰包装を求めない!

衣類は自治会の古着回収を利用する!

資源ごみ施設（ストックヤード）の補助を!

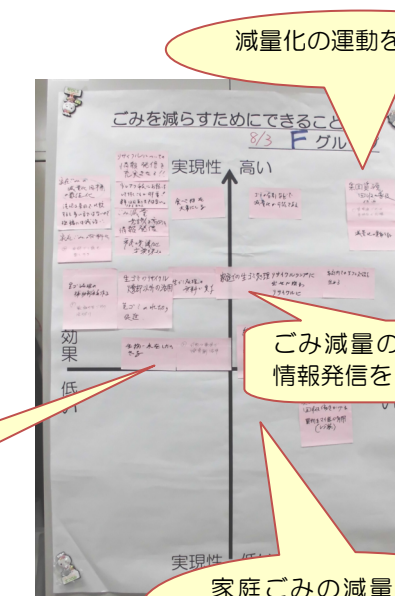
コンポストなどのごみ処理機の利用

- コンポストなどのごみ処理機の利用
- 資源ごみと一般ごみの徹底
- 市内の製造業者へ過剰包装禁止条例の制定を
- 資源ごみ施設（ストックヤード）の補助
- 回収表の簡略化をし高齢化対策を
- レジ袋を求めない
- 有料ごみ袋の色分けをする
- 衣類は自治会の古着回収を利用する
- 過剰包装を求めない

### F班



実現性と効果を軸に分類中



減量化の運動をする!

ごみ減量の意識を高める情報発信を!

生ごみ処理機の補助制度を作る!

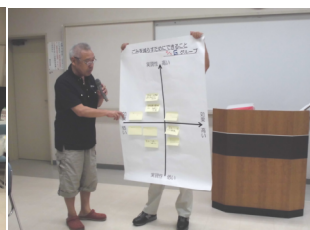
家庭ごみの減量化目標の数値化を!

- 集団資源回収の普及推進
- ごみの分別などで減量化が可能である
- 家庭での生ごみ処理を進める
- スーパーなどの拠点での回収拡充
- 資源物の店頭回収を働きかける
- 買い物をマイ袋の多用
- 紙のリサイクルの徹底、製造メーカーに包装を簡易にさせるよう頼む
- 食べ物を大事にする
- リサイクルについての情報発信を充実させる
- 家庭での生ごみの水切り
- 家庭ごみの有料化について、有料ごみ袋を高くする
- 市民の意識向上方策を考える
- 少しずつ市民にお願いをしていくことが肝要！来年12月ありきではない

※上記は、提案された意見を基本的に原文記載としておりますが、同内容意見は、抜粋・組み合わせなどしております。今回は、A・B・C・D・E・Fの6班でした。（A・B・C班は1ページ目をご覧ください。）



D班が発表します



E班が発表しました



F班が発表しています



講評をいただきました

お忙しい中「ワークショップ」へご参加頂きました皆さま、大変有難うございました。色々な意見、沢山のアイデアが出されました。今後、市民皆さまと、市役所の「協働」の大きなテーマになる「家庭ごみ減量化」にとって、推進への指針となる「ひとつひとつ」と考えております。今後とも、宜しくお願いいたします。

滝沢市役所  
市民環境部 環境課